

# 渡島所報

発行日／令和6年7月12日(金)

発行者／沢田慶毅

〒049-0111 北斗市七重浜5丁目11番20号  
TEL 0138-49-4325 FAX 0138-49-4327

渡島所報は管内教育の「研究」「実践」「交流」のための情報発信を目的にしています

## < も く じ >



渡島教育研究所(建物右側)

- ☆ 巻頭言……………p. 1
- ☆ 渡島教育研究所維持委員会開催  
渡島市町教育研究所長及び研究  
担当者連絡協議会・研修会  
渡島の教育研究会代表者会議…p. 2
- ☆ 本年度の事業案内……………p. 3～4
- ☆ シリーズ学校・子供 159  
知内町立知内中学校……………p. 5
- ☆ 研究案内  
・ 渡島の各教育研究会一覧……………p. 6  
・ 各学校の校内研究内容一覧…p. 7  
・ 渡島市町教育研究所一覧……………p. 8
- ☆ 編集後記……………p. 8



## 役立つ情報の発信を目指して

渡島教育研究所 所長 沢田 慶毅

令和型の日本教育においては、一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められています。本当に児童生徒が学習に対して主体的に取り組んでいるか、自立しているか、児童生徒が興味関心をもって臨んでいるか、粘り強く取り組み周囲と関わり学びを通して考えを深められているかを今一度見直さなければなりません。つまり教師主導型の授業から脱却し、子供自らが学びを進められる環境を整え、学ぶ手がかりをしかけていく授業を構築しなければなりません。

そこで、今年度の研究は、「子供が主役の授業デザイン」とし、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をめざした授業改善に取り組みます。学びを進めるのは児童生徒ですが、そうした環境を構築していくのは我々教職員です。ですから、教職員も主語になって、自分で考え、他者とも相談しながら取り組み、振り返り、改善してよりよいものにしていくことが求められます。現在所員が実践中です。「消極的な子供たちが生き生きしてきた」などの変容した姿が聞かれるようになりました。7月29日(月)に行われる渡島教育研究所研修講座において、管内の先生方と授業デザインについて語り合う場を設定しました。是非積極的な参加をお待ちしています。

渡島管内の先生方の授業作りに対する意欲を高め、児童生徒が学びに主体的に取り組む授業改善を図れる研究所でありたいと考えています。渡島管内の学校及び教育機関様には今後とも調査や資料提供等でお世話になりますが、所員一同「授業作りを楽しむ教員」を合い言葉に、先生方に役立つ情報を提供する所存です。ご理解ご協力ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 渡島教育研究所 維持委員会開催

4月23日(火)に本年度の第1回渡島教育研究所維持委員会がオンラインで開催されました。維持委員会では、当研究所の昨年度の事業報告や今年度の運営及び事業について、審議・承認いただきました。

渡島教育研究所は、今年度も、研修講座の開催や所報などを通して情報発信し、渡島10市町の教育水準向上のため所員一同努力して参ります。事業内容については、次のページに示していますので、ご覧ください。管内の先生方の各行事への積極的な参加をお待ちしております。

# 渡島市町教育研究所長及び 研究担当者連絡協議会・研修会

5月23日(木)、渡島市町教育研究所長及び研究担当者連絡協議会・研修会がzoomで開催されました。



交流では、各市町の取組を発表し合い、情報を共有することができました。また、「各市町教育研究所の運営・研究推進の現状と課題について」を交流・協議題とし、異なる校種を交えた組織のあり方について情報交流がなされました。

年度内に教育研究所間で交流をもてる機会が限られているだけに、大変貴重で有意義な時間になりました。今後の各市町教育研究所の活躍が期待されます。

# 渡島の教育研究会代表者会議

7月2日(火)、渡島の教育研究会代表者会議がオンラインで開催されました。



会議では、渡島の各教育研究会活性化のために渡島教育研究所から行う支援について確認しました。研究所では、研修会・学習会等への補助金の交付を行っています。また、各教育研究会で行われる研修会や学習会を、渡島教育研究所との連携講座とし、研修会等の案内を渡島教育研究所から送付します。それによって渡島管内すべての先生方にお知らせすることが可能となります。

渡島教育研究所では、渡島の各教育研究会活動の推進のために支援できることを精一杯行ってまいります。

# 令和6年度 渡島教育研究所事業

## ■研究紀要の作成

本年度の研究について電子データにまとめ、紀要として作成します。

### 【本年度の研究内容】

研究主題 「子供が主役の授業デザイン」

～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通じた授業改善～

研究の視点 ①なぜ今「個別最適な学びと協働的な学び」なのかを整理する

②「子供が主役の授業デザイン」実践検証

## ■渡島所報の発行(季刊)

各学校・各市町の教育について、また研究所の取組などについて、タイムリーな話題を提供します。また各講演会や研修講座、研究会の内容や市町教育研究所・各小中学校の研究主題を掲載します。

併せて、「渡島の各教育研究会のパンフレット〔添付〕」を配付します。

## ■北海道立教育研究所との連携

今年度も北海道立教育研究所と連携して研究を進め、研究大会に参加して、その成果を渡島の先生方に還元していきます。

### 【北海道立教育研究所地域研修サポート事業】

○ 渡島市町教育研究所員研修会

日時：9月10日(火) 午後日程

会場：北斗市総合文化センター かなで～る

内容：「不登校児童・生徒への支援の在り方」

## ■今年度の研修講座等について

今年度は研修講座を2回、教育講演会を1回開催します。渡島市町教育研究所員共同研修講座については、後日改めてお知らせいたします。

### 【研修講座】

○ 渡島教育研究所研修講座

日時：7月29日(月) 13:00～

会場：北斗市総合文化センター かなで～る 大会議室

○ 渡島市町教育研究所員共同研修講座

日時：1月9日(木) 午後開催

会場：大中山コモン

### 【教育講演会】

○ 渡島管内調査研究事業教育講演会

日時：10月24日(木) 18:30開演

会場：北斗市総合文化センター かなで～る 小ホール

内容：演題 「子育ては自分育て～食と言葉のシャワーで育む～」

講師 フリーアナウンサー 佐藤 麻美 氏

## ■渡島各教育研究会の研究活動の推進

---

- 授業公開や研修会・学習会関係への支援・PR
- 教職員の研修や所属意識の推進を図り、各小中学校へ事業紹介等をデータ配信

## ■インターネット環境を利用したネットワークづくり

---

研究所のホームページを活用し、資料の蓄積や情報の発信を行います。

- 渡島教育研究所ホームページ

<http://www9.plala.or.jp/oshima-kenkyusho/>



- 渡島ネットワーク

<http://Quickconnect.to/o-kenkyu>



## ■会議室・図書の活用について

---

- ◎会議室（渡島小中学校長会、事務職員協議会 他）

- 月曜日～金曜日
- 午前9時30分～午後4時
- 無料

- ◎教育図書（各小中学校経営要項・研究紀要、他教育機関誌、教育雑誌など）

- 月曜日～金曜日
- 午前9時～午後4時
- 図書などの貸し出し

\*電話又はファックスで申し込みください。

### 知内町立知内中学校

#### 【学校教育目標】

- 愛：豊かな心をもち、人とのつながりを大切にする生徒
- 健：心身ともにすこやかで、逞しく生きる生徒
- 創：知性をみがき、自ら活かそうとする生徒

#### 【重点教育目標】

『見通しをもち自主性から主体性へ進化する生徒の育成』

#### 【学校経営の目標】

『幸せを準備する学校』～生徒・教職員・保護者・地域それぞれが誇りに思える学校～



#### 学力向上の取組

##### 1. 主体的・対話的で深い学びの実現

###### ・知内Basic

定期的・計画的な小テストの実施（スモールステップで学習習慣と学力の定着を図る）

###### ・ICTの適切な活用

適切なICT活用による学習意欲の向上、

クラスルームを利用した宿題の配信、AIドリルの活用推進

###### ・「知内町英語教育推進協議会」を核とした英語教育の推進

外部講師招聘による英語教育セミナーの開催、知内町教育委員会所属のALTの活用（週3日運用）、札幌や東北の先進校や研究会への派遣、小中高の連携



##### 2. 地域とともにある学校の構築

###### ・知内町産業講話（地域の各業種の講師から知内町の産業について学ぶ）

###### ・職業体験（地域の事業所への体験学習）

###### ・子ども議会への参加（知内町の未来へ向けた質疑、提案）

###### ・地域と連携した「1日防災学校」



##### 3. 幼小中高連携

###### ・「知内町教育研究所」を核とした、組織的・系統的な教育活動の推進と教職員の資質能力の向上 学習規律の系統性、プログラミング教育、授業改善、外国語教育の推進、特別支援教育、等

###### ・「学校力向上に関する総合実践事業」知内小学校を中核校とした包括的な学校改善

学校間連携教育（小中合同授業の開催と近隣市町への公開）、ICTを活用した教育の充実

# 令和6年度 渡島各教育研究会一覽

研究会名	研究主題	各教育研究会長及び幹事長			全道(全国)大会
		会長名(学校名)	幹事長名(学校名)	問合せ先	期日 場所
渡島国語教育研究会	言葉を正確に理解し、自分の思いを広げ、適切に表現できる子どもの育成	蛸子 友正 (木古内小学校)	吉田 恵美 (砂原中教諭)	01374 8-2012	10月11日(金) 函館市
渡島社会科教育研究会	未来を見つめ、ゆたかに社会とかかわる子供の育成 ～社会を読み解き、新たな創造に向けて学びを生かす子供の育成～	山岸 申弥 (松前中学校)	炬口 毅充 (七重小教諭)	0138 65-2029	10月25日(金) 北海道社会科教育研究 大会 函館
渡島算数・数学教育研究会	数学的活動を通して、生きる知恵を育む数学教育の実践	中野 聡 (涌元小学校)	橋本 宅示 (茂辺地中教諭)	0138 75-2034	10月25日(金)・26日(土) 北海道算数・数学研究大会 渡島・松山
渡島理科教育研究会	科学的な体験や自然体験を基に、自ら考え表現できる子どもの育成を目指して ～日常生活と科学技術の関連を意識した学習活動の充実～	村井 雄一 (森中学校)	未定		
渡島生活科・総合的な学習教育研究会	自らかかわりを広げ、学びを豊かにする子供の育成	渋谷 智実 (熊石小学校)	未定		
渡島音楽教育研究会	音楽的な見方・考え方を働かせた学びを実現する指導の工夫	古川 典之 (茂辺地小学校)	五十嵐 大 (久根別小教諭)	0138 73-7530	
渡島美術教育研究会	「わたし・夢・つくる」 ～自らづくり、つながり、ひびきあうとき～	西館 純 (萩野小学校)	高島 純 (森中教諭)	01374 2-2406	
道南地区技術・家庭科教育研究会	よりよい生活・社会を描く技術・家庭科教育	代表:間瀬 龍生 (落部中学校)	籠嶋 勉 (樞法華中教諭)	0138 86-2151	
渡島体育研究会	豊かなスポーツライフの実現をめざした「ともに学びつくる」 体育学習 ～楽しさ・喜び・おもしろさを実感し、追究する子どもの育成～	齋藤 政洋 (上磯小学校)	山本 伸行 (浜分中教諭)	0138 49-2840	10月18日(金) 札幌市
渡島英語教育研究会	言語活動の充実を求めて ～「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業づくり～	小林 智晴 (鹿部中学校)	鈴木 将之 (浜分中教諭)	0138 49-2840	11月1日(金) 函館市巴中学校
渡島道徳教育研究会	自己を磨き、共感理解する力を育成する道徳教育の在り方	寒河江 孝之 (吉岡小学校)	平野 光希 (浜分小教諭)	0138 49-2947	10月4日(金) 旭川市緑が丘小中
道南特別活動研究会	よりよい人間関係を形成し、楽しく、豊かな学級、学校をつくる特別活動	渋谷 智実 (熊石小学校)	林 佑一 (萩野小教諭)	0138 77-8255	8月8日(木)・9日(金) 全国大会東京都
渡島生徒指導研究会	学校が楽しいと思う子ども・集団を育てる渡島生徒指導の推進	蛸子 友正 (木古内小学校)	藤本 大介 (上磯中教諭)	0138 73-2076	
渡島進路指導研究会	生徒一人一人が主体的に自己実現をめざすキャリア教育・進路指導のあり方 ～生き方の自覚を深めるキャリア教育・進路指導～	増田 正弘 (野田生中学校)	阿部 真琴 (大野中教諭)	0138 77-8137	11月 オホーツク
渡島・函館国際理解教育研究会	多様な世界に関わり続ける行動力を身につけた児童生徒の育成 ～未来に向けて主体的に行動し、感染予防に配慮しながら対話を通して生き生きと学び合う児童生徒の育成～	間瀬 龍生 (落部中学校)	藤本 歩 (北海道教育大 附属函館小教諭)	0138 46-2635	
渡島特別支援教育研究会	「未来をたくましく生きる力姿を目指して」	西館 純 (萩野小学校)	澤田 琢也 (浜分小主幹)	0138 49-2947	11月7日(木) 釧路町
南北海道情報教育研究会	自ら情報を活用し、学びや暮らしをつくる子ども ～情報活用能力育成を目指した授業・研修～	伊藤 明彦 (森小学校)	神野藤 均 (大中山小教諭)	0138 65-2225	11月8日(金) 十勝土幌
渡島学校保健研究会	未来に生きる子どもの健康な心と身体を育む学校保健を、 どう進めていったらよいか	高木 寿 (石別中学校)	佐藤 貴哉 (知内中教諭)	01392 5-5024	
渡島学校図書館協議会	未来を拓く子どもの育成を願い、学校図書館は自己学習力を高め、豊かな心を育むために、どのように充実した活動をしたらよいか	宮川 高宏 (野田生小学校)	佐々木 仁美 (大中山小教諭)	0138 65-2225	
渡島複式教育研究連盟	主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成 ～児童生徒一人一人が仲間とつながり、地域とともに「生きる力」を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～	小野 元嗣 (峠下小学校)	中田 和久 (浜松小学校)	0137 62-2642	11月15日(金) 渡島複式北斗・七飯大会 9月18日(水) 全道上川大会
渡島性教育研究会	生きる力を培う性教育の指導	金澤 力 (七重小学校)	田中 直哉 (上磯小主幹)	0138 73-2062	11月 釧路市立鳥取西小学校

# 令和6年度 各学校研究内容一覧

		研究主題・副主題・研究課題
松前	大島小	基礎・基本を身につけ、自分の考えを豊かに伝え合う子どもの育成 ～複式学習の充実を目指して～
	小島小	主体的に学び、高め合う子どもの育成 ～児童の「主体的・対話的で深い学び」を支えるICT活用を手立てに～
	松城小	「対話」力育成の追究 ～主体的に思い・考えを持ち、伝え合う日常授業をめざして～
	松前中	主体的に学びに取り組む生徒の育成 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化の充実と自ら学習を調整する能力の育成～
福島	福島小	身につけさせたい力を明確にした単元づくり
	吉岡小	自分の思いや考えを、豊かに表現する子どもの育成 ～ICT教材を用いた言語活動の充実を通して～
	福島中	学びのアウトプット ～演習・活用・発信の視点に立った授業改善～
知内	知内小	自ら学び、判断し、表現・行動する子
	涌元小	主体的に学び続ける子の育成 ～見つけよう・やってみよう・つなげよう～
	知内中	見通しをもち、主体的・対話的に活動する生徒の育成 ～ICTの活用と確かな学力～
木古内	木古内小	授業の質的改善
	木古内中	自分の考えをもち、主体的に学ぶ生徒の育成 ～ICTを活用した、協働的・対話的で深い学びのための学習スタイルの確立～
北斗	石別小	確かな学力を身につけ、生き生きと表現できる子どもの育成 —基礎的・基本的な学力の定着とICTの活用
	谷川小	主体的に学び、考えを深めていく子どもの育成 ～子供たちが主体的に学ぶ授業改善～
	上磯小	自らの思いや考えを伝え合っ、学びを深め合う子供の育成
	久根別小	学びを楽しみ、伝え合い深め合う子どもの育成 ～主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりを通して～
	浜分小	授業でしかける！ ～個別最適な学び&協働的な学び～
	沖川小	自分の思いを主体的に表現する児童の育成 ～少人数複式学級の特性を生かした協働的な学びの充実を通して～
	大野小	意欲的に学ぶ子の育成 ～主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善を通して～
	萩野小	自ら課題を見つけ・自ら発信する力を高める子どもの育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの充実～
	島川小	主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善 ～国語科における「読む」領域を中心にして～
	市渡小	主体的に学ぶ子どもの育成 ～主体的に学び「わかった」「できた」を実感する授業～
	茂辺地小	主体的に学びに向かい、思いや考えを伝え合う子どもの育成 ～アウトプットを意識した授業の構築～
	石別中	「個別最適な学び」の実現 ～『学習の個別化』を成り立たせる選択肢の構築と授業の実践～
	茂辺地中	主体的に学びに向かい、思いや考えを伝え合う子どもの育成 ～アウトプットを意識した授業の構築～
	上磯中	1人1端末を活用する授業づくりを目指して 「とにかく使う」から「こうしたいから活用する」へ
浜分中	「自律力」の進化～個性を磨き、協働的に自己実現へ向かう力の育成～ 「生徒主体となる「行動する場」の意識的実践」	
大野中	知識・技能の確実な定着につながる授業づくり ～内発的動機付けを引き出す取組を通して～	
七飯	峠下小	ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり ～ICTの効果的な活用～
	七重小	ともに学ぶ中で、互いのよさに気づき、違いを認め合える子どもの育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図った授業実践を通して～
	藤城小	主体的に学びに向かう子どもの育成 ～「見通す力」「やり抜く力」「つながる力」の向上を通して～
	大中山小	自ら学び伝え合う子供の育成～子供が自ら学ぶ算数科の授業～
	大沼岳陽	楽しさを見いだしながら自ら学び進める児童生徒の育成 ～「指導の個別化・学習の個性化」と「協働的な学び」で資質・能力の育成を図る～
	鈴蘭谷	自己理解・他者理解の深まりを軸とした生活指導と学習指導 ～子どもたちのことばを「聴く」ことを通して～
	七飯中	自ら進んで表現する生徒の育成 ～個が生きる協働的な学びの実現を目指して～
大中山中	「子どもが主体性を発揮できる」個別最適・協働的な授業への改善	
鹿部	鹿部小	「児童が主体的に伝え合うための豊かな表現力の育成」 ～他者にわかりやすく伝えるための工夫 認識から思考へ～
	鹿部中	自主的に学び、自ら課題解決する生徒の育成 ～自ら挑戦する一歩～
森	森小	よさを認め合い、学び続ける子どもの育成を目指した授業づくり ～ICTの効果的な活用を通して～
	鷲ノ木小	ICT機器を活用した学習指導の充実 ～主体的・対話的に学び続ける子供の育成～
	さわら小	子供たちが主体となる「わかる授業」を展開するために ～ICTの効果的な活用を通して～
	森中	ICTを活用した学習活動の実践とその効果の検証
	砂原中	「意欲をもって自ら学ぶ生徒」の育成 ～生徒と教師による相乗効果が発揮されるとき条件～
八雲	落部小	アウトプット強化のための効果的な指導方法 ～児童の表現意欲を高め、伝え合う場や方法の工夫を通して～
	東野小	主体的な学びを支える「読解力」の向上をめざした授業および単元構成の工夫・改善 ～RS(リーディングスキル)の獲得・定着・活用を基本とした学びの追求～
	山越小	確かな学力を身に付けさせる日常的な授業改善
	野田生小	相手の考えを受け止め伝え合う子どもの育成 ～各教科における学び合う活動の充実を通して～
	浜松小	基礎的・汎用的読解力（文章を正確に読む力）を高め、『読み解く力』の確実な育成
	八雲小	教師が変われば、子どもたちが変わる！ ～子どもたちにとって「わかる・できる」ための、「わかる・できる」授業を考える～
	熊石小	自ら学ぶ意欲を高める学習指導と評価の工夫 ～基礎的・汎用的読解力の育成の視点を持ち、ルーブリックを生かした形成的評価を通して～
	野田生中	八雲町として読解力向上に向けた授業改善の研修（町内共通研究主題）
	八雲中	基礎的・汎用的読解力（文章を正確に読む力）を高め、『読み解く力』の確実な育成
落部中	アウトプット強化のための効果的な指導方法 ～対話力の向上を目指した学習形態の工夫を通して～	
熊石中	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善 ～深い学びにつながる評価の工夫～	
長万部	長万部小	伝えたいことを明確にして自ら書く児童の育成
	長万部中	『主体的に社会に参画する生徒の育成』～各教科と総合的な学習の時間を繋ぐことによる探究的な学びの推進～

# 令和6年度 渡島市町教育研究所の研究主題・研究集会等一覧

市町	研究主題	各市町研究集会	渡島市町教育研究所長及び事務局長	
		期日 【会場】	所長名（学校名）	事務局長名
松前町	「社会の変化に対応し、無限の可能性に向かい主体的に挑戦する子の育成」	11月8日（金） 【町内各小中学校】	長縄 達幸 （松城小校長）	齊藤 文孝 （松城小教頭）
福島町	基本理念 「郷土福島に誇りをもち、心豊かに社会を生き抜く力を高める児童・生徒の育成」	サークルごとに 公開授業を行っている	助川 剛 （福島中学校長）	木崎 彰 （福島中教頭）
知内町	「心豊かに、創造性に富み、たくましく生きる知内町の子どもたちの育成を目指して」	随時、各小中高の 連携を進める	北川 能貴 （知内高校長）	石垣 慎也 （知内高教頭）
木古内町	「自分の考えをもち、主体的に学ぶ児童の育成」	11月19日（火） 【木古内中学校】	坂本 学 （木古内中学校長）	平方 雅之 （木古内中教頭）
北斗市	「生きる力を育み、自分の未来を切り拓く子どもたちの育成」	10月31日（木） 【市内各小中学校】	遠藤 淳 （市渡小校長）	小寺 廣次 （市渡小教頭）
七飯町	「七飯町の児童生徒一人一人が、持続可能な社会の形成者として、しなやかに未来を生きるための教育を目指して」	11月7日（火） 【町内各小中学校】	細川 和成 （七飯中学校長）	深山 裕一 （七飯中教頭）
鹿部町	「生涯学習の基礎を培い、子どもの豊かな心を育む教育活動の推進」	11月15日（金） 【鹿部中学校】	渋谷 智実 （鹿部小校長）	南 順司 （鹿部小教頭）
森町	「自ら考え、豊かな心と行動で、学び続ける子の育成」	11月15日（金） 【森中学校他】	村井 雄一 （森中学校長）	井下 貴光 （森中教頭）
八雲町	「豊かな心を育て、地域に根ざした教育実践を交流し、研究を深め合う」	11月8日（金） 【町内各小中学校】	田手 淳 （熊石中学校長）	吉田 友樹 （熊石中教頭）
長万部町	「意欲的に学び、心豊かにたくましく生きる長万部町の子どもたちの育成」	11月17日（木） 【長万部中学校】	附田 勇人 （長万部小校長）	日登 圭一 （長万部小教頭）

## 編集後記

今年度は新しく桃井副所長，渋谷・橋本専門委員の3名を迎えました。（写真左上から伊藤専任副所長，渋谷専門委員，桃井副所長，沢田所長，橋本専門委員，渡部所員，渋谷所員，石井所員，菅原所員）今年度は，先生方の「個別最適な学び」が成立するよう，今までの研修講座とは趣向を変えた取組を行っていく予定です。ホームページも随時更新していますので，ぜひご覧ください。（文責 菅原）



E-mail [o-kenkyu@lilac.plala.or.jp](mailto:o-kenkyu@lilac.plala.or.jp)

ホームページ <http://www9.plala.or.jp/oshima-kenkyusho/>

渡島ネットワーク <http://Quickconnect.to/o-kenkyu>



このQRコードから  
渡島ネットワークに  
アクセスできます！